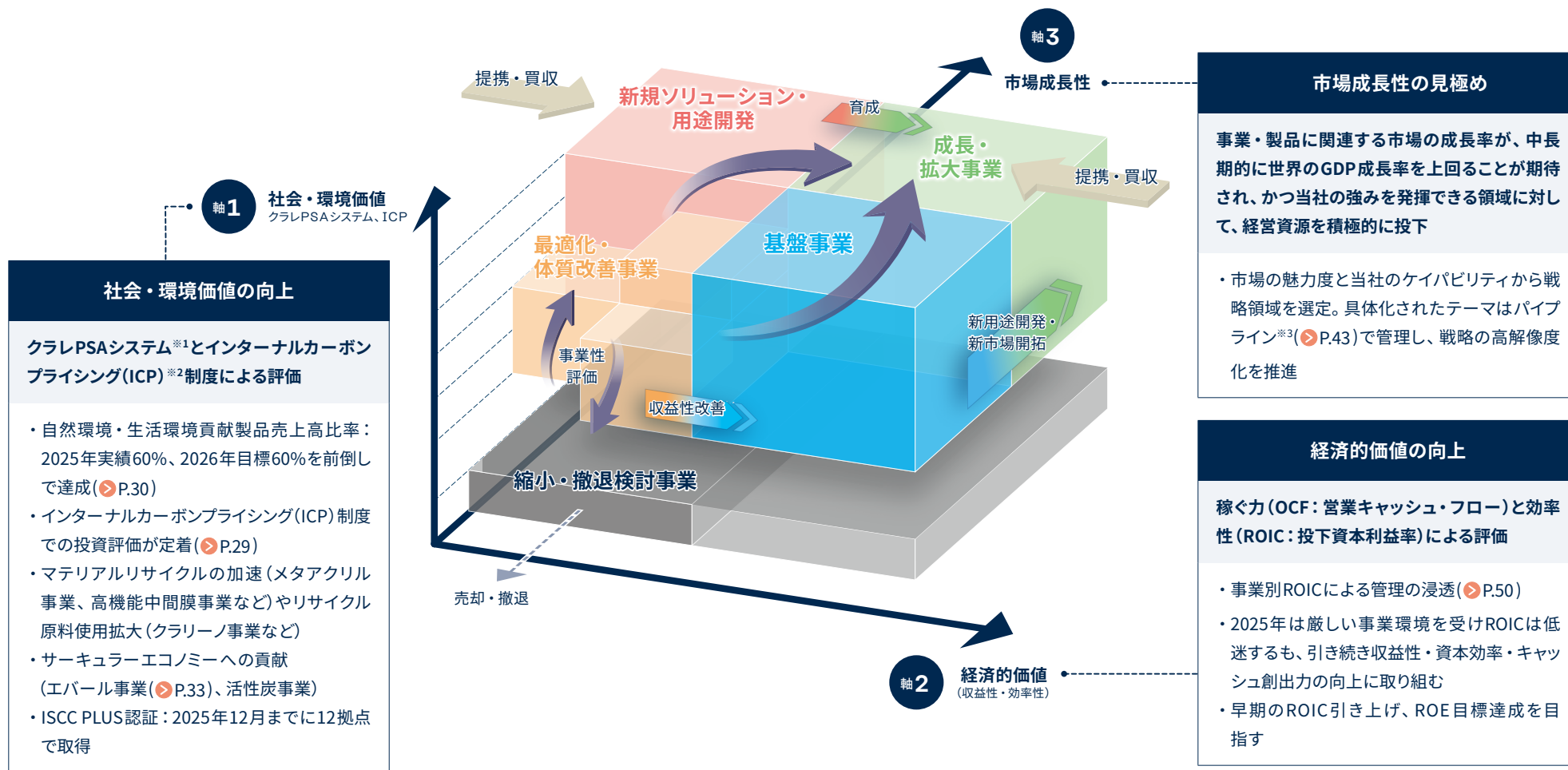


# 事業ポートフォリオの高度化

事業ポートフォリオの評価は「社会・環境価値」「経済的価値」「市場成長性」の3軸に、「ベストオーナー」の観点を加え、各事業を厳格に見極めていきます。これらの評価を基にメリハリを利かせた経営資源の配分を行うことで、持続的成長を支える事業構造への転換を目指していきます。



※1 WBCSD (持続可能な開発のための世界経済人会議)が定めた客観性・透明性が高い製品ポートフォリオ評価手法であるPSA (Portfolio Sustainability Assessment) に準拠したシステム  
 ※2 社内で炭素価格を設定し、CO<sub>2</sub>排出量を費用換算することにより、排出量削減、省エネルギー推進に対する経済的インセンティブを創出し、低炭素投資の推進、気候変動への対応を促す仕組み  
 ※3 イノベーションのアイデアを取捨選択し、発案から市場投入までを適切に管理する仕組み

# 事業ポートフォリオの高度化

## ポートフォリオの高度化で目指す姿

- ・基盤事業、成長・拡大事業で創出されたキャッシュを、成長・拡大事業のさらなる発展および次世代の柱となる新規ソリューション・用途開発に投入します。
- ・最適化・体質改善事業は体質改善計画、再構築計画を立案の上、収益性の改善に向けた施策を実行します。
- ・市場環境や事業のライフサイクルを踏まえ、将来に向けて社会・環境価値および経済的価値の改善が見られない事業は縮小・撤退検討事業として、経営資源配分の最適化を図ります。
- ・クラレグループのありたい姿に照らし、「ベストオーナー」かどうかの観点からも事業の継続保有を判断します。

### 「PASSION 2026」期間およびその後の各領域における具体的施策の進捗と見通し

	成長・拡大事業	基盤事業	新規ソリューション・用途開発	最適化・体質改善事業
	EVOH樹脂<エパール>、水溶性ポパールフィルム、特殊アイオノマーシート<セントリグラス>、耐熱性ポリアミド樹脂<ジェネスタ>、歯科材料、活性炭、液晶ポリマー繊維<ベクトラン>	ポパール樹脂、光学用ポパールフィルム、PVBフィルム<トロシフォル>	サステナブル原料、ポリマー材料リサイクル、半導体製造工程ソリューション、細胞培養ソリューション、PFAS*フリーソリューション、エレクトロニクスマテリアルズ	イソプレン関連事業の一部、メタアクリル事業の一部、繊維関連事業の一部
22   25 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・&lt;エパール&gt;能力増強(欧州・米国工場)</li> <li>・歯科材料能力増強(三好)</li> <li>・活性炭(産業用再生炭)事業買収</li> <li>・シンガポールにテクニカルセンター新設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光学用ポパールフィルム増設(倉敷)</li> <li>・安定生産体制強化のための安全対策・維持更新投資を重点的に実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・細胞培養に特化したラボ新設(ライフイノベーション領域)</li> <li>・サイフューズ社と再生医療分野における業務資本提携契約を締結</li> <li>・米Nelumbo社を買収</li> <li>・リサイクルを含むサステナブル原料や環境負荷低減につながるソリューションの開発、市場調査の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メタアクリル事業の生産能力最適化</li> <li>・不織布事業の再構築(乾式撤退、メルトブローン縮小)</li> <li>・ポリエステル事業の再構築</li> </ul>
26 年度以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品力・グローバル供給力などの強みを生かした需要の取り込み</li> <li>・能力増強(歯科材料、再生炭、&lt;ジェネスタ&gt;、&lt;セントリグラス&gt;)</li> <li>・&lt;エパール&gt;シンガポール新プラント稼働</li> <li>・M&amp;Aの検討</li> <li>・安全対策・維持更新投資による安定供給体制の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コスト競争力のさらなる向上、設備の維持・更新による事業基盤の強化</li> <li>・光学用ポパールフィルム増設(西条)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオマス由来の電池材料の事業化</li> <li>・環境負荷低減につながるテーマ探索、開発を継続(マイクロプラスチック低減、PFAS*フリー)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イソプレン関連事業の収益改善</li> <li>・繊維関連事業の収益改善</li> </ul>
	売却・撤退事業	人工大理石、排水処理微生物担体、バラスト水管理、ゴルフ場、人工骨、珪藻土・パーライト、アクリル系熱可塑性エラストマー<クラリティ>、銅張積層板<ベクスター FCCL>、不動産(宝塚中山台ニュータウン)、スタンプ、中国メタクリル樹脂シート生産子会社譲渡、株式会社岡山臨港の株式譲渡		

※ 有機フッ素化合物